



ひだかインフォメーション
 市役所へのご連絡は
 ☎ 989-2111 FAX 989-2316
 ホームページアドレス
<https://www.city.hidaka.lg.jp/>

お知らせ

埼玉県知事表彰受賞者の紹介

11月14日、埼玉県知事表彰表彰式において、表彰された受賞者をご紹介します。(敬称略)
埼玉県表彰規則による知事表彰
 山田一繁 地方自治功労
 問い合わせ 政策秘書課秘書担当

シニアロボット賞受賞者の紹介

身近なコミュニケーション活動を実践されている個人1人と1団体に、第55回シニアロボット賞が贈呈されました。受賞された皆さんをご紹介します。(敬称略)
健やかな心身を育てる活動に尽力された個人
 友田春江

健やかな心身を育てる活動に貢献され

た団体

高麗川地区青少年健全育成の会
 問い合わせ 日高市コミュニティ協議会事務局(総務課内) ☎989-2111

第14回友好都市スポーツ交流を行いました

10月27日から29日まで、日高市選手団が友好都市大韓民国烏山市を訪れ、両市の小学生がサッカーを通じて交流を行いました。

10月28日は親善試合を行い、両チームとも一生懸命プレーをしました。日高市選手たちは、烏山市選手の家にもホームステイをして韓国の生活を体験し、異文化交流を楽しみました。

問い合わせ 総務課人権推進・市民活動担当

サイボク温泉の市民優待パス

優待内容平日限定

- 大人(中学生以上) 750円
- 小人(3歳~小学生) 550円

申請方法 本人が日高市民であることを確認できるものをお持ちの上、直接左記へ

申請場所

保険年金課(1階③番窓口)、保健相談センター、各公民館、文化体育館「ひだかアリーナ」
 ※現在市民優待パスをお持ちの人は、入館時に更新します。



※詳しい内容は、サイボクホームページをご覧ください。
 お問い合わせ 政策秘書課企画調整担当

12月1日から14日まで冬の交通事故防止運動

年末が近づくと、人や車の動きが慌ただしくなり、交通事故が増加する傾向にあります。一人一人が交通ルールを守ることで、交通事故は防止できます。車を運転するときは、安全確認の徹底と、緊張感を持った運転を心がけましょう。また、この時期は夕暮れが早くなります。危険防止のため自動車・バイク・自転車は早めのライト点灯を心がけましょう。

あなたやあなたの家族を守るため、また加害者にならないためにも、交通事故防止を心がけましょう。

統一行動日

- 飲酒運転根絶の日、夕暮れ時と夜間の交通事故防止の日 12月8日(金)
- 交通事故死ゼロを目指す日、自転車の交通事故防止の日 12月11日(月)

問い合わせ 危機管理課交通安全・防犯担当

地域公共交通に関するアンケート調査を行います

市では、最適かつ持続可能な公共交通サービスを提供するためのマスタープランとなる「日高市地域公共交通計画」の策定に向けた検討を進めています。計画の策定にあたり、皆さんの普段の移動実態や公共交通に対する意見を伺うアンケート調査を実施します。この調査結果は、計画策定の基礎となる大切な調査となりますので、調査票

教育相談室だより:501

新年の目標を立てるコツ

早いもので12月となりました。今年も残すところわずかになり、一年の締めくくりの月となりました。

さて、皆さんはこの一年を振り返り、年の初めに立てた目標をどれくらい達成できたでしょうか。

イギリスの心理学者リチャード・ワイズマン教授の研究によると、新年の目標を立てたことがある人を対象にした調査で、「目標を達成することができたか」について尋ねてみると、「達成できた」と答えたのは、わずかに22%。8割弱の人は新年の目標を途中で諦めてしまったことが分かりました。研究を重ねたワイズマン教授が「新年に立てた目標を達成するための10の秘訣」を伝授しています。

- ①目標は一つに絞る。あれもこれもと欲張らず、絶対に達成したい目標を一つに絞る。
- ②自分が何をしたいのかじっくり決める。新年の目標達成に失敗した人の大半は慌てて目標を立てている人が多い。新年を迎える前に時間をかけて考える。
- ③以前に失敗した目標は避ける。過去に失敗した目標は再挑戦しても難しいので、心機一転して挑戦する。
- ④他の人の目標に振り回されない。自分が本当にやりたいことだけを目標に設定する。

- ⑤小さい目標に分ける。大きな目標を小さくかみ砕いて、具体的に数値目標や期限を決める。
 - ⑥目標を家族や友人など周りの人に話す。周りの人に話すことで、途中でくじけることができないという気持ちが強くなり、周囲からの協力も得られる。
 - ⑦目標を立てた理由を紙に書く。定期的に見ることで決意を忘れずに維持できる。
 - ⑧小さい目標達成ごとに自分にご褒美を用意する。自分が前に進んでいる感覚が得られるため、モチベーションアップにつながる。
 - ⑨達成度を日記に記録する。日記を書いたり、グラフや表を作ることにより進み具合が分かる。
 - ⑩簡単に習慣は変わらないことを理解する。どんなに意志が強い人でも、以前の悪い習慣に戻ってしまうケースは起こる。もし失敗しても、目標を諦める理由にせず、ただの一時的な障害と考える。
- 今年一年目標を達成することができた人、達成できなかった人それぞれだと思えます。それでも一年間、まず無事に過ごすことができたことに感謝の気持ちを持ち、新たな年のスタートを切れることを願っています。

地域とともにある学校

コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育「ふるさとを愛し、自ら進んで学ぶ、心豊かな高麗川っ子」

市では、市内6つの地区に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールの基盤とした小中一貫教育を進めています。

各地区では、地域の特色を生かした教育の推進に向けて協議を重ね、実践しています。今回は、高麗川地区の取り組みを紹介します。



- 小中あいさつ運動について
- 中学生職場体験について
- 学校だよりについて
- 学校研究について

小中あいさつ運動

「あいさつは、心と心のハイタッチ」を合言葉に毎月1回、ポッポ道にて児童会・生徒



が届いた場合、回答のご協力をお願いします。

実施内容

調査名 普段の移動・交通に関するアンケート調査
期間 12月18日(月)まで
対象 15歳以上の市民3000人(年代別無作為抽出)
回答方法 無記名方式、郵送で左記へ
 ※調査結果は、市ホームページ等で公表します。



バス停の場所が変わります

国際興業バスの経路変更に伴い、「北平沢バス停」が廃止され、新たに「北平沢運動場バス停」が設置されます。経路変更となる路線系統



医大11・11・2・12・12・2・31・32
 問い合わせ 危機管理課交通安全・防犯担当

会・代表委員・生活委員であいさつ運動を行っています。7月11日から、地域の人も参加しています。

高麗川小学校・中学校では、「ふるさとを愛し、自ら進んで学ぶ、心豊かな高麗川っ子」の育成を目指し、地域に期待され、信頼される学校づくりを進めています。



「ふるさと科授業交流」「歌の交流会」等さまざまな行事が行われました。今後も地域と学校が目標を共有して「地域に開かれた学校」を目指していきます。

次回は、「高萩地区」の取り組みを紹介します。